

## 令和4年度在南米・在北米被爆者健康相談等事業の実施について

### 1 要旨・目的

在外被爆者の健康保持及び増進を図るため、在外被爆者健康相談等事業を南米及び北米で実施する。

### 2 現状・背景

本県が国から受託し、一般社団法人広島県医師会等の協力を得て、南米・北米交互に隔年で実施している。

※ 令和2年度、3年度は南米での実施を予定していたが、新型コロナウイルス感染症の影響で中止

### 3 概要

#### (1) 対象者

在南米・在北米被爆者

#### (2) 事業内容

##### ア 実施内容

- ・ 現地医療機関での事前健康診断
- ・ 日本から派遣された医師による健康相談
- ・ 行政職員による行政相談
- ・ 今後の事業実施に関する協議

##### イ 実施都市

サンパウロ（ブラジル）、ロサンゼルス（アメリカ）、バンクーバー（カナダ）

##### ウ 派遣団

医師	まつむら まこと 松村 誠	一般社団法人広島県医師会会長 医療法人松村循環器・外科医院理事長
	ひやま けいこ 檜山 桂子	一般社団法人広島県医師会常任理事 医療法人社団福原医院院長
	ひらかわ はるお 平川 治男	一般社団法人広島県医師会常任理事 広島赤十字・原爆病院耳鼻咽喉科・頭頸部外科部長
	しげの まさや 重野 賢也	日本赤十字社長崎原爆病院副院長
行政職員	広島県：健康福祉局長ほか2名，広島市：1名，長崎市：1名	

#### (3) 訪問期間

令和4年10月29日（土）～11月12日（土）

#### (4) 予算（国庫）

53,297千円

### 4 その他

上記サンパウロでの健康相談等事業に併せて、現地で実際に被爆者に接する医師等を対象とした「被爆者医療研修会」を実施する。（放射線被曝者医療国際協力推進協議会（HICARE）主催）

- 【講師】
- ・ 神谷 研二 かみや けんじ HICARE 会長，広島大学副学長（復興支援・被ばく医療担当）
  - ・ 松村 誠 一般社団法人広島県医師会会長
  - ・ 木下 栄作 広島県健康福祉局長